

お客様紹介

このコーナーは、実際に水槽を設置して頂いたお客様のご紹介と、水槽設置後のご感想やご意見をいただくコーナーです。



●水槽を導入したきっかけ

ここは「開志こども園」2つ目なのですが、すでに1つ目の園で水槽の良さを実感していたので設計段階から水槽の導入を決めていました。0歳児さんから年長さんまで見られる場所に水槽を設置し、子どもたちも自由なタイミングでお魚を眺めています。

●水槽を導入して感じたこと

保育者と子供たちだけではなく、保護者の方とのコミュニケーションツールにもなっているようです。玄関から見える場所に水槽があるので、朝登園するとまず先に水槽を眺めて教室に行くのがルーティンになっている子もいます。大人が見過ごしがちな小さなことにもよく気が付く子供たちにいつも驚かされています。

社会福祉法人愛宕福祉会 開志新潟東こども園様

○仕様:海水ナチュラル(1台) 淡水ナチュラル(1台)

○導入年月:2022年4月 ○サイズ:W850xD350xH350



おさかなコラム

意外と知らないお魚の生態、体の仕組み・・・お魚ワールドの不思議をシリーズでご紹介します！



お魚の年齢の調べ方

お魚は平衡感覚を保つために、耳の中に「耳石(じせき)」という骨のようなものを持っていて、成長に伴い木の年輪のように線が刻まれていくので、それを顕微鏡などを使い1本1本数えることで年齢を調べます。人や動物に寿命があるように、もちろんお魚にも寿命というものがあります。

メダカの寿命は2～3年と言われていますが、飼育下では5年生きたという記録もあるそうです。サメの仲間は比較的長生きする種類が多く、ジョーズで有名なホオジロザメは70年ほどと言われています。その中でも飛びぬけて長寿なサメが、北大西洋の冷海水域に生息しているニシオンデンザメです。数年前にはなんと体長7.4メートル、推定512歳のニシオンデンザメが発見されています。

今から約500年前と言うと、日本では室町時代の末期から戦国時代が始まる頃で、そんな頃から生き続けている動物がいるなんて、なかなか想像つきませんよね。

